

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 当別町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

| ①補助対象事業者等       | ②事業概要   | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況   | ④事業実施の適切性                     | ⑤目標・効果達成状況   | ⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)                    |
|-----------------|---|---|-------------------------------|--|--|
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JR当別駅南口～とうべつ整形外科～みどり野会館(青山線①)<br>運行日数 241日<br>運行回数 658.5回<br>運賃 1回200円            | 利用者の減少に伴い、効率的で利便性の高い交通手段として、運行形態を見直し、市街地予約型線との統合(デマンドエリア拡大)を段階的に実施中である。 | A<br>事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された | C<br>年間利用者数<br>目標 4,080人<br>実績 3,048人<br>運行エリアは人口減少が進んでいるエリアであり、その影響に加え、運行形態の見直しにより、予想以上の減少となったことで、目標達成には至らなかった。 | 今後、運行エリアの人口減少や高齢化の状況を注視し、適切な公共交通を検討する。 |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JR当別駅南口～とうべつ整形外科～青山会館(青山線②)<br>運行日数 240日<br>運行回数 597回<br>運賃 1回200円                |   |                               |  |  |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JR当別駅南口～当別町内～JR当別駅南口(市街地予約型線)<br>運行日数 240日<br>運行回数 1,524回<br>運賃 1回200円            | 運行エリアの見直しを検討し、運行エリアの拡大を行った。   | A<br>事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された | C<br>年間利用者数<br>目標 4,554人<br>実績 3,970人<br>運行エリアを拡大し、それを加味した目標設定をしていたが、拡大したエリアは人口減少エリアであること等の理由により、利用増には至らなかった。    | 利用者の増加を目指し、モビリティマネジメントの実施等により、利用促進を図る。 |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | 北欧の風道の駅とうべつ～JR太美駅～ヒルズE5-3-17(西当別道の駅線)<br>運行日数 365日<br>運行回数 1,704.5回<br>運賃 1回200円  | 運行路線を見直し、利便性の向上や運行の効率化を図った。   | A<br>事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された | A<br>年間利用者数<br>目標 8,400人<br>実績 12,072人<br>運行路線の見直しや、便数の増加、ダイヤの見直しを実施した結果、利用者の増加に繋がった。                            | 引き続き利用者の増加を目標に、ダイヤの見直し等、利便性の向上に務める。    |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | 北欧の風道の駅とうべつ～JR太美駅～太美スターライト中央(スターライト道の駅線)<br>運行日数 179日<br>運行回数 268.5回<br>運賃 1回200円 |   |                               |  |  |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JR太美駅～スウェーデンガーデン～ヒルズE5-3-17(西当別線)<br>運行日数 121日<br>運行回数 786.5回                     |   |                               |  |  |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JRロイズタウン駅～JR太美駅～ヒルズE5-3-17(西当別ロイズタウン線)<br>運行日数 62日<br>運行回数 310回<br>運賃 1回200円      |   |                               |  |  |